



【教材・教具】国語

ICT

教科・領域	国語
名称	「自己紹介」(Google Workspace for Education を活用)
写真 使用方法	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">Google Classroom (クラウド上の教室)</div> <p>「ストリーム」を開き、[クラスへの連絡事項を入力]に『得意なことは何?』などの質問を入力し、投稿する。 授業で生徒が[コメント]入力する。</p> 
対象児童生徒 学年・グループ	高等部 G1 グループ
素材・作り方等	・ Google Classroom ・ GIGA スクール構想 1 人 1 台端末 iPad ・ PC (指導者用) ・ 電子黒板
使ってみて (効果・反省等)	<ul style="list-style-type: none">● 「自己紹介」は、まず 1 人ずつ口頭で発表し、指導者の質問に口頭で答えるという取り組みをした。その次に、Google Classroom を使用した。Google Classroom を初めて使用するため、「ストリーム」に入力することから始めた。● Google Classroom にデータが自動保存できるので、情報を集約することができ、クラスで共有していくことができた。[クラスのコメントを追加]で指導者から書き方のポイントなどを生徒に伝えることができた。● 一度書いた文章を送信すると書き直すことができなくなるため、作文を書く活動では、「ストリーム」ではなく、別の方法を検討し、推敲をよりよく行えるようにしていきたい。
保管場所 又は所有者	GIGA スクール構想 1 人 1 台端末 iPad



【教材・教具】国語



教科・領域	国語
名称	「大阪府の紹介文を書こう」(Google Workspace for Education を活用)
写真 使用方法	<p>Google Classroom (クラウド上の教室)</p> <ul style="list-style-type: none"> 「授業」タブを開き、[+作成]「課題」を順にクリックする。[タイトル] [課題の詳細] 入力し、[クラス] に配信する。授業で生徒が [コメント] 入力する。 <p>Google Jamboard (デジタルホワイトボードアプリ)</p> <ul style="list-style-type: none"> 電子黒板にミラーリングし、生徒が入力した「大阪府を紹介する言葉」を指導者が [付箋] で貼り付け、生徒の考えを可視化し、集約、整理する。 【食べ物】【場所】【その他】に分類し、[付箋] を並び替える。 各生徒が選んだ言葉 [付箋] を色分けし、その言葉を使って紹介文を書く。   
対象児童生徒 学年・グループ	高等部 G1 グループ
素材・作り方等	<ul style="list-style-type: none"> ・ GWS (Classroom, Jamboard) ・ GIGA スクール構想 1 人 1 台端末 iPad ・ PC (指導者用) ・ 電子黒板
使ってみて (効果・反省等)	<ul style="list-style-type: none"> ● Google Classroom にデータが自動保存できるので、情報を集約することができ、学習した内容を整理・確認することがスムーズにできた。 ● Google Jamboard は生徒が今回初めて見るものであったため、指導者が入力して活用の仕方について説明しながら行った。指導者が大阪府を紹介する言葉を【食べ物】【場所】【その他】という視点で [付箋] を動かしたり書き直したりすることで、構造的に分類し、まとめることができた。また、電子黒板で表示し、クラスで共有していくことができた。 ● Google Workspace for Education のさらなる効果的な活用を模索していきたい。
保管場所 又は所有者	GIGA スクール構想 1 人 1 台端末 iPad



【教材・教具】国語

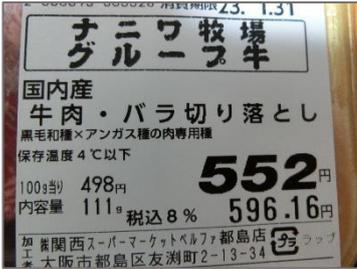
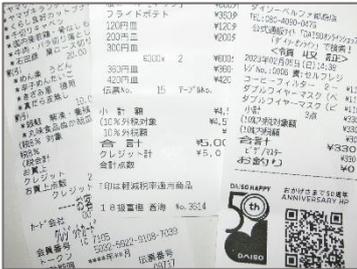


教科・領域	国語
名称	「ひらがな入力」
写真 使用方法	<div data-bbox="432 589 659 636" data-label="Text"> <p>ひらがなカード</p> </div> <div data-bbox="424 647 932 792" data-label="Text"> <p>身近なもの（野菜・果物・動物・乗り物など）の名前が書かれたカードでひらがなを読む</p> </div> <div data-bbox="948 595 1436 810" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="432 864 820 911" data-label="Text"> <p>iPad アプリ『ごじゅーおん』</p> </div> <div data-bbox="711 994 932 1214" data-label="Image"> </div> <div data-bbox="948 860 1436 1218" data-label="Image"> </div>
対象児童生徒 学年・グループ	高等部 F グループ
素材・作り方等	<ul style="list-style-type: none"> ・ひらがなカード ・iPad アプリ『ごじゅーおん』 ・GIGA スクール構想 1 人 1 台端末 iPad
使ってみて (効果・反省等)	<ul style="list-style-type: none"> ● 鉛筆でひらがなのなぞり書きの練習をしているが、なかなか習得することは難しい。タブレット端末では、カードに書かれたひらがなを画面上から選び、入力することができた。 ● iPad アプリ『ごじゅーおん』は、一度に 12 文字までしか入力することができないため、文を入力することを考えると、別の方法を考えていく必要がある。 ● 継続して取り組むことで、今後タブレット端末を筆記用具として活用することができるようになると思われる。
保管場所 又は所有者	GIGA スクール構想 1 人 1 台端末 iPad



【教材・教具】数学



教科・領域	数学
名称	スーパー・生活雑貨店 ラベル表示 レシート
写真 使用方法	    <p>これらの資料を基に、割合や比と比の値について学習した。</p>
対象児童生徒 学年・グループ	高等部 3 年、G2 グループ（中学 1 年生段階の学習グループ）
素材・作り方等	<ol style="list-style-type: none"> ① スーパーや生活雑貨店に出かけ、市場調査を行なう。 ② ラベル表示やレシートを活用し、消費税の割合や比について学習する。
使ってみて (効果・反省等)	<ol style="list-style-type: none"> ① 1ヶ月に何がどれだけ必要なのか。収入が10万円と仮定して、住居費（家賃・共益費・管理費）・食料費・水道光熱費・生活用品費・被服費・保健医療費・交通費・通信費・娯楽費・その他（理容費・交際費）について、iPadで自分で情報を得ながら調べた。その後、実際にスーパーや生活雑貨店に出かけることで、自分にとって、必要な物や値段を知ることができた。 ② 軽減税率についても調べ、物によって消費税率が違ふこと、どのようなものが、8%で10%であるのかを学習することができた。また肉類は量り売りなど、スーパーでの調査も行ない、消費税の計算の仕方も学習した。比についても、めんつゆボトルのラベル表示を利用して学習することができた。
保管場所 又は所有者	GIGA スクール構想 1 人 1 台端末 iPad



【教材・教具】社会

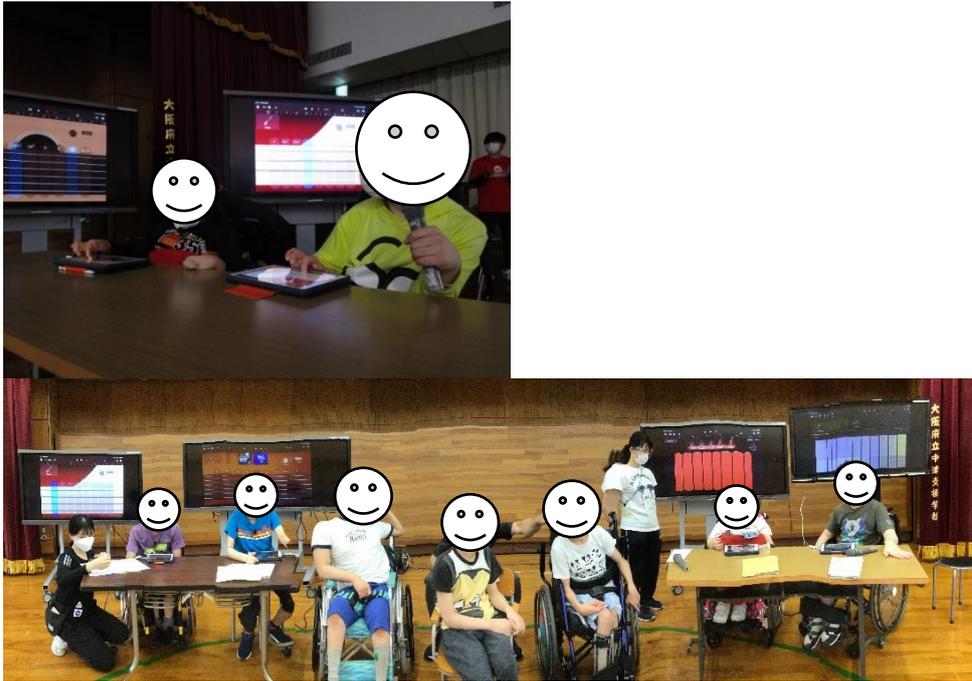


教科・領域	社会
名称	Google Classroom
写真 使用方法	<div data-bbox="432 591 874 922" data-label="Image"></div> <div data-bbox="906 591 1347 792" data-label="Complex-Block"> <p>自 表現の自由について調べなさい 酒巻茂美・6月14日 100点</p> <p>表現の自由は憲法第21条で保障されているが、また、表現の自由に関する、最高裁判所の判決ではどのようなものがあるか、インターネットで調べなさい。調べた内容を、下記の順にまとめなさい。 ①判例の名前（どのような裁判だったか） ②判決の下りの日時 ③裁判の内容</p> </div> <div data-bbox="906 801 1378 922" data-label="Complex-Block"> <p>生徒の答え</p> <p>第21条 ①ヘイトスピーチ規制条例 ②2022年5月15日 ③民族差別をあるヘイトスピーチを行った個人や団体の名前を公表して定めた大阪市の条例が憲法に違反するかどうかが行われた。</p> </div> <p>高等部 FG グループの生徒は、登校後 GIGA iPad を教員から手渡されると、デジタルでのイラスト作成や、YouTube で歌を聴く、ダンスの動画に合わせて踊りの練習など生徒一人ひとりの興味関心に合わせた活動をしている。登校後の時間に学習を深める活動に取り組む目的に Google classroom で課題を出題した。Google classroom ではグループや教科ごとで別々の class を持つことができる。教員は「授業」のタグで個別に課題を出題することや採点することができる。生徒は iPad を使える時間を活用し、課題に取り組むことができる。</p>
対象児童生徒 学年・グループ	高等部 G2 グループ
素材・作り方等	割り当てられた Google アカウントを利用すれば、校務パソコン、学校情報ネットワークパソコン、学校 iPad など、どのデバイスからも Google classroom にアクセスできる。授業内容の復習をしつつ、どのような解答が考えられるか話し合いながら、Google classroom に出題する課題を作成した。
使ってみて (効果・反省等)	休み時間などを活用し、自発的に iPad での学習を行う姿が見られた。課題についてインターネットで調べた内容をコメントとしての確にまとめ、解答を投稿することができた。繰り返し出題する中で、自分で文章にまとめる力が付き、定期テストでの記述問題に対して、生徒自らが考えて解答を記入することが増えた。結果的にテストの点数が伸びた。生徒の解答がその日の下校前に提出されていることもあり、提出された内容についてさらに学習を深める課題を出題することで学習を連続することもあった。
保管場所 又は所有者	GIGA スクール構想 1 人 1 台端末 iPad



【教材・教具】音楽

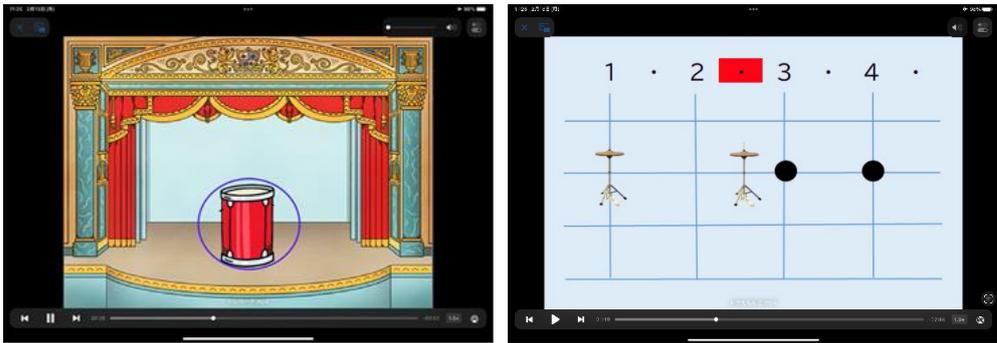
ICT

教科・領域	音楽
名称	iPad アプリ「GarageBand」を使用したバンド合奏
写真 使用方法	
対象児童生徒 学年・グループ	高等部 FG グループ
素材・作り方等	<ol style="list-style-type: none">1. iPad アプリ「GarageBand」を開き、楽器選択画面で KEYBOARD の smart piano（smart ギター・ベース・ストリングスもあります）を選択する。2. コードストリップモードにする。コードが表示されていたらそのまま。鍵盤表示の場合は右の方にある chord/note ボタンで切り替える。3. 楽譜（コードが書かれているもの）を入手する。曲名+コードで検索。4. コードに合わせてボタンを押して演奏する。
使ってみて (効果・反省等)	「旅立ちの日に」「I LOVE YOU」の2曲に取り組み、7, 9, 12月にバンド演奏の発表を行うことができた。インターネットで自分の好きな曲のコードを調べてアプリのギターで自主的に練習し、卒業後は本物のギターを買う計画を立てる生徒の姿も見られた。音楽理論、楽器演奏の入門として非常に有効であった。
保管場所 又は所有者	GIGA スクール構想 1人1台端末 iPad



【教材・教具】音楽

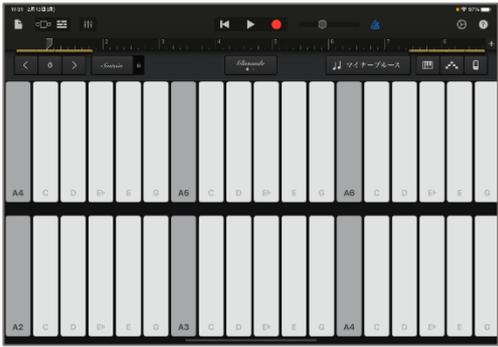
ICT

教科・領域	音楽
名称	映像楽譜 「ドラえもん（星野源）」、「トレパーク（チャイコフスキー）」 「怒りの日（ヴェルディ）」、「Rockafeller Skank（Fatboy Slim）」
写真 使用方法	
対象児童生徒 学年・グループ	高等部 DE グループ、FG グループ
素材・作り方等	1. ドラムのアニメーションを作成する（SCRATCH にてプログラミング） 2. アニメーションを音楽に合わせる（動画編集ソフト adobe premier を使用）
使ってみて （効果・反省等）	映像楽譜動画を4本作成した。 Fグループの授業では毎週「ドラムやる」という生徒の期待する声が聞かれた。「Rockafeller Skank」「ドラえもん」の2曲は特に人気だった。ドラムセットの中で次に叩く場所を覚えて素早く移動して叩き分けることができるようになった。「トレパーク」「怒りの日」「Rockafeller skank」の3曲は、登場するドラムの種類が種類ずつなので、リズムのみに集中しテンポが遅くなったりする所や休符の多いリズムなどでも、待つことができるようになった。 DEグループではドラムがアニメーションすることと叩くことの関連付けができつつある生徒もいた。
保管場所 又は所有者	本校 高等部



【教材・教具】音楽



教科・領域	音楽
名称	誰でもできるブルース
写真 使用方法	 
対象児童生徒 学年・グループ	高等部 DE グループ
素材・作り方等	<ol style="list-style-type: none"> 1. Youtube で「A blues backingtrack」で検索。ブルースの伴奏を手に入れる。 2. iPad アプリ「Garageband」を開き、楽器選択画面で KEYBORD の smart Piano を選択する 3. 鍵盤モードにする。鍵盤が表示されていたらそのまま。コードストリップ表示の場合は右の方にある chord/note ボタンで切り替える。 4. 設定/歯車ボタンでキーを A メジャーに設定。 5. Scale ボタンで音階をマイナーブルースに変更する（メジャーブルース、マイナーペンタトニック、メジャーペンタトニックでも可）。白黒の鍵盤が消えて選択したブルース音階の鍵盤が表示される。 6. 1. で手に入れたブルースのバックングに合わせて即興演奏する。 7. 鍵盤以外の場所を触ってしまわないようにケースのフタを3分の1ほど折り曲げて鍵盤だけが出るようにする。
使ってみて (効果・反省等)	<p>自立活動で週2回と音楽の授業で週1回ほど取組んだ。回を重ねるごとに指を積極的にタブレットの方に向けて動かす動きが目に見えて多くなった。音楽室に入るだけで笑顔になったり声を出す姿も見られた。ピアノ以外の音色にすると反応が違う様子も見られた。(ピアノが一番好きなようである)。また伴奏をピアノの生演奏にして生徒が弾いた音に近い音でレスポンスするなどすると喜んでいられるようにも感じられた。</p>
保管場所 又は所有者	GIGA スクール構想 1 人 1 台端末 iPad



【教材・教具】 家庭分野

ICT

教科・領域	家庭： 住生活分野 (趣味や好きなことを増やそう ～充実した余暇活動～)
名称	「この写真はどこでしょう？」 「〇〇動画を撮ろう！」
写真 使用方法	 <p>生徒の多くは将来、自分用のタブレット端末やスマートフォンを持つと予想されるので、充実した余暇活動をめざし、タブレット端末のいろいろな機能を使用する課題を行った。</p> <p>「この写真はどこでしょう？」 校内で特徴のある写真を「AirDrop」で生徒の1人1台端末 iPad に送信し、どこにあるか考え、その現場に行き行って写真を撮るという課題。</p> <p>「〇〇動画を撮ろう」 写真は撮ったことはあるが動画を撮ったことがない、という生徒が多かったので、「食材を赤黄緑の食品群に分ける」「あっち向いてホイ」など様々な動画をお互いに撮る課題を設定した。</p>
対象児童生徒 学年・グループ	高等部 G グループ
素材・作り方等	(使用したもの) ・ iPad (カメラアプリの写真・ビデオモード、時計アプリのストップウォッチ、AirDrop) ・ 確認用テレビ ・ 赤黄緑の食材カード
使ってみて (効果・反省等)	<p>写真課題は 2 チームに分かれてお互いへの課題を考えるなど応用ができ、みな楽しみながら取組むことができた。</p> <p>食材を赤黄緑に分ける動画は、「赤黄緑タイムトライアル！」と称して、プレイヤー、タイムキーパー (時間を計る)、カメラマン (動画撮影) に役割分担して取組んだ。ゲーム設定にすることで生徒の意欲が向上し積極的に取組んでいた。AirDrop を普段から活用するようにし、撮影した写真や動画をテレビ・電子黒板で確認することで振り返りが行いやすかった。</p> <p>動画は、写真と比較して動きや声・音が入るので生徒の興味や関心を引きやすい。</p>



【教材・教具】職業（校内実習）

ICT

教科・領域	職業（校内実習）
名称	ハーバリウムボールペンについてや作成方法について
写真 使用方法	 <p>ハーバリウムの効果や使い方を学ぶことで販売実習の際にお客様へそれらを説明し、宣伝することができる。 ボールペンの作成手順の動画を生徒のタブレット端末に送ることで、作業工程の動画を見て、創意工夫をしながら作業を行うことができる。</p> <p>※教材は次項参照</p>
対象児童生徒 学年・グループ	高等部 G グループ
素材・作り方等	iPad アプリ「Keynote」で作成 ハーバリウムの概要は、校内実習での販売の際にお客様へ向けて説明するために活用。 ハーバリウムボールペンの作成動画は、生徒のタブレット端末に送り、作業工程の動画を見ながら実際に作成。
使ってみて (効果・反省等)	生徒が概要を認識したことで、販売する際のお客様からの質問などに答えることができるようになった。 作業工程の動画を活用することで、分からない部分を自分で動画を見て考え、作業を行うことができた。
保管場所 又は所有者	本校 高等部

※ 参考資料

①

ハーバリウム作成

校内実習

2022.06.27

②

目標

- 1、ハーバリウムの作り方を理解し、効率的に作業を進める
- 2、ハーバリウムの知識を習得し、販売に活かす

③

ハーバリウムとは

- 植物標本という意味
- 元々は研究のために植物の状態を長期保存する方法として生まれたもの
- 現在は鑑賞目的でインテリアとして人気
- ドライフラワーをガラスの小瓶に入れ、保存用の専用オイルに浸して作成
- 花を長期間保つことができ、面倒な世話や手入れは一切不要



ハーバリウムボールペン



ハーバリウムボトル

④

楽しみ方・魅力

- オイルによる独特の透明感や浮遊
- 光を当てれば、幻想的なお花の姿を楽しむことができる



⑤

作り方

- 1、花材を選ぶ
- 2、バランスを見ながら、容器に花材を詰める
- 3、オイル流し込み、空気を出す
- 4、フタをする
- 5、容器のオイルを拭き取る
- 6、ラッピングを行う



⑥

注意点

- ※ドライフラワーは乾燥していて、花びら等が取れやすい
→花びらなどが取れないように丁寧に扱う
- ※小さい材料が多い
→床や車椅子、足元に落ちていないかしっかりと確認する
- ※オイルを入れると、気泡がたくさんでる
→オイルと花びらを交互に入れて気泡をこまめに抜く



【教材・教具】サークル活動



教科・領域	特別活動（サークル活動）
名称	パソコンサークル
写真 使用方法	<p>①Droptap を使って作成した好きなもの ②</p>   <p>iPad アプリ「Droptap」にインターネット上にあるアンパンマンとバーバパパの写真を取り込んだ。「アンパンマンが好きです」「バーバパパが好きです」と教員の声を「Droptap」に録音しそれぞれの写真に添付する（写真①）。発表時には、それぞれの個所に iPad タッチャーを乗せ、それぞれにスイッチを接続する。テレビモニターにつなぎ、サークルメンバー全員に「Droptap」の画面で自己紹介をする。</p>
対象児童生徒 学年・グループ	高等部 DE グループ
素材・作り方等	iPad アプリ「Droptap」、写真素材 iPad タッチャー（2個）、スイッチ（2個）
使ってみて (効果・反省等)	Droptap は iPad アプリで、活用が容易である。教員が編集するときも視覚的にわかりやすい。肢体不自由のある生徒が iPad を利用する際、アクセシビリティを活用しても、不随意の運動で意図せぬ画面操作をしてしまうことがある。そのため、iPad タッチャーとスイッチで、画面タッチの確実性を保証しようとしたが、iPad タッチャーも装着時に画面をタップしてしまう誤反応があった。そこで、基本的に写真②のように同じ場所に装着し続け画面に表示されるスライドを展開していくこととした。そうすることで、誤反応の回数を減らすことができた。
保管場所 又は所有者	GIGA スクール構想 1 人 1 台端末 iPad



【教材・教具】中津まつり



教科・領域	特別活動（中津まつり）
名称	パソコンサークル
写真 使用方法	<div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>①</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>②</p>  </div> </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 20px;"> <div style="text-align: center;"> <p>③</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>④</p>  </div> </div> <div style="margin-top: 10px;"> <p>③左スワイプをタッチするとアシスティブタッチができるようになる。</p> <p>④アシスティブタッチ稼働時は画面に黒丸が現れる。</p> </div> <p>手順として、iPad の設定を開き、アクセシビリティ→タッチ→アシスティブタッチをオンにする→新規ジェスチャーを作成→左スワイプのジェスチャーを入力し名称を「左スワイプ」とする（写真①②）。アシスティブタッチがオンになると、写真④のように画面に黒四角中抜き白丸が現れる。それをタップすると、写真③の選択肢が現れ、左スワイプをタップすると、写真④の灰色丸が現れ、画面に触れると PowerPoint のスライドを左スワイプで進めることが可能になる。</p>
対象児童生徒 学年・グループ	高等部 DE グループ
素材・作り方等	iPad の標準装備の機能である。黒四角中抜き白丸をタップすることで、アシスティブタッチを終了することができる。再度タップすると再開することができる。
使ってみて (効果・反省等)	<p>肢体不自由のある生徒に活用する場合、PowerPoint をめくる左スワイプが難しい場合に、画面を何本の指で触っても、左スワイプができるようになり活用しやすかった。ただ、黒四角中抜き白丸部分に触れてしまうと、アシスティブタッチが終了してしまい、スライドショーができなくなることがあった。中津まつりの舞台の上でのトラブルに対し、同級生の生徒が画面操作をし、再びスライドショーができるようになるなど、生徒の協力協同場面が見られた。画面タッチに対して、アクセスガイドを用いれば、肢体不自由のある生徒の活用はより正確性を増したと反省している。アクセスガイドの設定や、Bluetooth マウスとスイッチなど、より操作性の高い ICT 活用につなげていく取組みとなった。</p>
保管場所 又は所有者	GIGA スクール構想 1 人 1 台端末 iPad 生徒作成の Powerpoint 資料



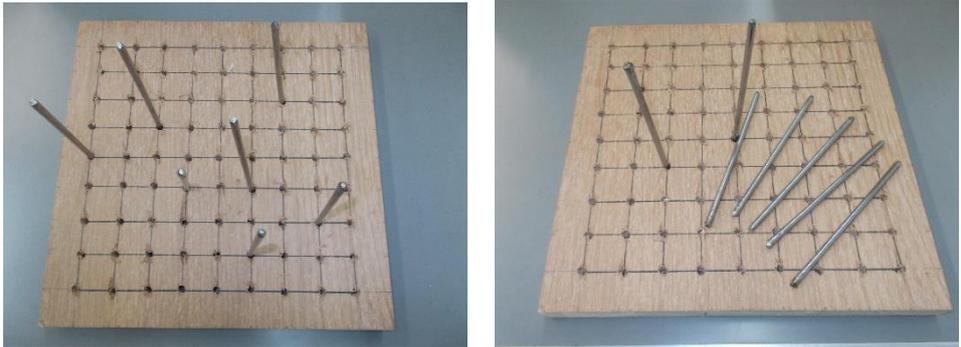
【教材・教具】学部活動



教科・領域	学部活動、特別活動
名称	「なぞときオリエンテーリング」
写真 使用方法	 <p>iPad やスイッチ等の ICT 機器を使用し、学部全員を学年やグループをシャッフルしたチームで協力してミッションクリアをめざす校内オリエンテーリングを実施。</p> <p>ミッションの中に「集合写真を撮る」や「歌ってみた動画を撮る」、「他学部の先生とかわいいポーズで写真を撮る」といった iPad の操作を必要とする内容を設定して実施。また iPad の通信ツール AirDrop を使用してクイズの写真を送信したり、生徒が撮った写真や動画を送信してもらったりして、振り返りに使用した。</p> <p>また、全生徒が iPad を使用できるようスイッチ教材を必要に応じて使用した。</p>
対象児童生徒 学年・グループ	高等部全学年・全グループ対象
素材・作り方等	<ul style="list-style-type: none"> ・ iPad (AirDrop、歌動画、クイズ用写真、ヒント用ボイスメモアプリ、ルールブックアプリ) ・ 確認用テレビ ・ 各種スイッチ ・ ミッション用コーン ・ ミッション用紙各種
使ってみて (効果・反省等)	<p>夏休みの他学部がない単独の登校日を活用して（他学部の教員にも関わりをもちやすい）行った。ねらいとして、「iPad の様々な機能を把握しそれらを駆使する」「学部内交流」「他学部教員等に依頼することで少しでも社会性の向上をめざす」等をあげ、生徒だけでなく教員にも一緒に楽しんで参加できるよう企画した。事後に感想を聞くと「楽しかった」「またやりたい」「動画を観るのが面白かった」という意見もあれば、「他学部の先生に写真を依頼するのが恥ずかしかった」「もう少し内容が難しくても良い」という意見もあった。</p> <p>AirDrop を使用することで簡単に写真や動画の通信ができ、振り返りをスムーズに分かりやすく行うことができた。様々な授業において、日常的にタブレット端末を使用する機会が増え、みな積極的に取り組んでいた。</p>



【教材・教具】 自立活動

教科・領域	自立活動
名称	自作ペグ差し
写真 使用方法	
対象児童生徒 学年・グループ	高等部 DE グループ、高等部 FG グループ (手指に麻痺のある生徒が使用する)
素材・作り方等	盤： 300mm × 300mm × 厚さ 25mm の合板 ペグ棒： 太さ 5mm 長さ 150mm の釘 <ul style="list-style-type: none">● 合板に 30mm のマス目を引く● マス目が交差する点に 7mm の穴をあける● ペグ棒は釘をグラインダーで削り、頭部分と尖った部分を丸く削る
使ってみて (効果・反省等)	<ul style="list-style-type: none">● 生徒が棒をつまもうとする行為が期待できる。● 指先をうまく使おうとする行為が期待できる。● 盤の穴をよく見てペグ棒を差そうとする行為が期待できる。
保管場所 又は所有者	本校 高等部

